

電気料金に関する最近の一連の新聞報道について

平成 17 年 12 月 17 日

北陸電力株式会社

標記について、お客さま各位に対し、当社としての現時点での方針を誠実に
お伝えする観点から、取材時の永原社長の発言内容を下記のとおり掲載します。

記

電気料金の値下げ検討についての発言

価格競争力強化の観点から、電気料金については常に意識すべき課題である。

平成 18 年度の収支を見通したうえで判断する考えであり、現段階では白紙である。

バックエンド制度の変更に伴い、速やかに原価を見直すことは正論ではあるが、原価の見直しにあたってはバックエンド制度変更の他にも効率化努力の進み具合など、考慮しなければならない要素もある。

値下げできる環境が整っているかどうかを検討するため、社内に指示をしたばかりであり、「時期は」と言われても、今は白紙としか言いようがない。

以 上